



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月29日

上場会社名 株式会社ヒガシトウエンティワン 上場取引所 東
 コード番号 9029 URL <http://www.e-higashi.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役代表執行役社長(氏名) 児島 一裕
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役(氏名) 田口 宗勝 (TEL) 06-6945-5611 (代表)
 四半期報告書提出予定日 2022年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期第1四半期 | 8,053 | 23.2 | 469 | 2.2 | 504 | △2.3 | 321 | △4.4 |
| 2022年3月期第1四半期 | 6,537 | 18.1 | 459 | 135.1 | 516 | 140.6 | 336 | 167.8 |

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 312百万円(△8.1%) 2022年3月期第1四半期 339百万円(143.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期第1四半期 | 24.60 | — |
| 2022年3月期第1四半期 | 25.84 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年3月期第1四半期 | 16,969 | 9,836 | 58.0 |
| 2022年3月期 | 18,140 | 9,863 | 54.4 |

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 9,836百万円 2022年3月期 9,863百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期 | — | 0.00 | — | 26.00 | 26.00 |
| 2023年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2023年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 26.00 | 26.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 15,400 | 23.7 | 750 | 5.0 | 780 | △4.7 | 480 | △10.4 | 36.48 |
| 通期 | 31,500 | 12.7 | 1,680 | 13.9 | 1,750 | 4.7 | 1,110 | △1.0 | 84.35 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2023年3月期1Q | 13,264,000株 | 2022年3月期 | 13,264,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年3月期1Q | 207,425株 | 2022年3月期 | 207,425株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2023年3月期1Q | 13,056,575株 | 2022年3月期1Q | 13,008,958株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |
| (重要な後発事象) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年6月30日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による景気の悪化から持ち直しの動きがみられるものの、新たな変異株の出現による感染再拡大の懸念により、景気の先行きは依然として見通し難い状態が続いております。

物流業界におきましては、企業活動の持ち直しやネット通販市場の拡大傾向が見られるなど、物流需要については堅調に推移しているものの、ウクライナ情勢の長期化や中国における経済活動の抑制の影響などが懸念される中、物価の高騰や世界的な半導体供給不足の影響による各メーカーの生産量の減少に加え、急激な円安の進行など、依然として今後の経営環境への影響が不透明な状況にあります。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は80億53百万円(前年同期比23.2%増)、営業利益は4億69百万円(同2.2%増)、経常利益は5億4百万円(同2.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億21百万円(同4.4%減)となりました。

売上高につきましては、2021年10月より開始したインフラ会社資材3PL業務、首都圏での移転事業の拡大が順調に進んだことに加え、三郷ロジスティクスセンターの2022年4月開設や、小牧物流センターの2022年5月開設、また当期首より新たに山神運輸工業株式会社を連結開始したことなどにより、大幅増収となりました。

利益面につきましては、三郷ロジスティクスセンター開設に伴い先行投資費用が発生したことに加え、子会社の株式会社イシカワコーポレーションの決算期を12月期から3月期に変更したことにより、前期は同社の繁忙期となる1月～3月を第1四半期の連結対象期間としたことに対し、当期は業績が平準化している4月～6月を連結したことが影響し、僅かに減益となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ11億71百万円減少し、169億69百万円となりました。資産の主要科目の増減は、現金及び預金が1億14百万円減少し、受取手形が64百万円増加し、営業未収入金が回収等により12億8百万円減少いたしました。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ11億44百万円減少し、71億32百万円となりました。負債の主要科目の増減は、営業未払金が支払い等により10億33百万円減少いたしました。

純資産は利益剰余金の減少等により前連結会計年度末に比べ27百万円減少し、98億36百万円となり、自己資本比率は58.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は、概ね当初計画の予想範囲内で推移しており、2022年5月11日発表の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,507,219 | 3,393,121 |
| 受取手形 | 269,755 | 334,210 |
| 営業未収入金 | 4,773,101 | 3,564,550 |
| 商品 | 232,006 | 272,577 |
| その他 | 379,596 | 417,779 |
| 貸倒引当金 | △14,325 | △10,032 |
| 流動資産合計 | 9,147,354 | 7,972,205 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 2,011,708 | 1,984,193 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 717,532 | 704,697 |
| 土地 | 3,298,517 | 3,298,517 |
| その他（純額） | 131,482 | 131,925 |
| 有形固定資産合計 | 6,159,240 | 6,119,334 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 191,482 | 182,908 |
| その他 | 248,772 | 234,312 |
| 無形固定資産合計 | 440,254 | 417,221 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 552,969 | 538,913 |
| 差入保証金 | 1,409,610 | 1,492,806 |
| その他 | 478,305 | 475,932 |
| 貸倒引当金 | △47,313 | △47,313 |
| 投資その他の資産合計 | 2,393,571 | 2,460,338 |
| 固定資産合計 | 8,993,067 | 8,996,894 |
| 資産合計 | 18,140,421 | 16,969,099 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業未払金 | 2,736,231 | 1,702,620 |
| 短期借入金 | 1,030,000 | 1,060,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 464,044 | 425,157 |
| 未払法人税等 | 405,866 | 193,243 |
| 賞与引当金 | 288,371 | 187,682 |
| その他 | 1,056,080 | 1,389,130 |
| 流動負債合計 | 5,980,594 | 4,957,834 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,115,817 | 1,015,942 |
| 退職給付に係る負債 | 137,823 | 140,543 |
| 資産除去債務 | 271,256 | 271,531 |
| その他 | 771,469 | 746,911 |
| 固定負債合計 | 2,296,366 | 2,174,928 |
| 負債合計 | 8,276,961 | 7,132,762 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,001,996 | 1,001,996 |
| 資本剰余金 | 107,257 | 107,257 |
| 利益剰余金 | 8,808,787 | 8,790,544 |
| 自己株式 | △101,786 | △101,786 |
| 株主資本合計 | 9,816,254 | 9,798,011 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 78,122 | 67,225 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △30,916 | △28,900 |
| その他の包括利益累計額合計 | 47,205 | 38,325 |
| 純資産合計 | 9,863,460 | 9,836,336 |
| 負債純資産合計 | 18,140,421 | 16,969,099 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 6,537,648 | 8,053,802 |
| 売上原価 | 5,041,561 | 6,382,676 |
| 売上総利益 | 1,496,087 | 1,671,125 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,036,305 | 1,201,355 |
| 営業利益 | 459,782 | 469,770 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 91 |
| 受取配当金 | 4,611 | 5,740 |
| 受取賃貸料 | 11,942 | 11,942 |
| 受取保険金 | 1,778 | — |
| 助成金収入 | 32,714 | 10,025 |
| その他 | 13,047 | 13,213 |
| 営業外収益合計 | 64,093 | 41,012 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,429 | 2,787 |
| 賃貸費用 | 3,276 | 3,166 |
| その他 | 1,456 | 84 |
| 営業外費用合計 | 7,162 | 6,038 |
| 経常利益 | 516,713 | 504,744 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 399 |
| 投資有価証券売却益 | 5,049 | — |
| 特別利益合計 | 5,049 | 399 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 620 | 0 |
| 特別損失合計 | 620 | 0 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 521,142 | 505,144 |
| 法人税等 | 184,987 | 183,916 |
| 四半期純利益 | 336,155 | 321,227 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | — | — |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 336,155 | 321,227 |

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 336,155 | 321,227 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,583 | △10,896 |
| 退職給付に係る調整額 | 2,072 | 2,016 |
| その他の包括利益合計 | 3,655 | △8,880 |
| 四半期包括利益 | 339,811 | 312,347 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 339,811 | 312,347 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2022年6月21日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分（以下「本自己株式処分」又は「処分」という。）を行うことについて決議し、2022年7月15日に自己株式の処分を実施いたしました。

1. 本自己株式処分の目的及び理由

当社は、2022年6月21日開催の取締役会において、当社の取締役及び執行役員（以下「対象者」といいます。）を対象に、当社の中長期的な企業価値増大への貢献意識を高め、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、譲渡制限付株式を割り当てることを決議いたしました。

2. 本自己株式処分の概要

- (1) 処分期日：2022年7月15日
- (2) 処分する株式の種類及び数：当社普通株式64,500株
- (3) 処分価額：1株につき623円
- (4) 処分価額の総額：40,183,500円
- (5) 募集又は割当方法：特定譲渡制限付株式を割り当てる方法
- (6) 出資の履行方法：金銭報酬債権の現物出資による
- (7) 割当予定先：当社取締役（社外取締役を含む）10名に対して45,000株
当社執行役員9名に対して19,500株
- (8) 譲渡制限期間：2022年7月15日から2052年7月14日
- (9) その他：本自己株式処分については、金融商品取引法による有価証券通知書を提出しております。